

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議とは

本会議は、世界各国の若手研究者の育成を目的として 1951 年に開設され、毎年リンダウ（Lindau：ドイツ南部のボーデン湖に面する保養地）において一週間程の日程で開催されている。毎回 20 名程度のノーベル賞受賞者が招かれ、各国から集った若手研究者に対して講演を行うとともに、参加者とのディスカッションに応じるというものであって、若手研究者にとっては、受賞者と昼夜親しく接して大きな知的刺激を受けると同時に、諸国の仲間とのネットワークを形成する絶好の機会となっている。

物理学、化学、医学・生理学の 3 分野から、毎年左の順序で 1 分野を対象とする会議がローテーションで行われるが、5 年ごとにこのローテーションを止めて、分野合同会議が挟み込まれる。また、3 分野合同会議が開催される場合を除き、2～3 年ごとに経済学分野が追加的に開催される。平成 30 年は生理学・医学関連分野での会議が予定されている。

本件担当・問い合わせ先

独立行政法人 日本学術振興会

国際事業部 研究協力第一課 若手交流第二係

102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-1

TEL：03-3263-2407